

# 川島通信

Kawashima Tsushin

Vol. **34**  
March 2015

特集

波瀾万丈な人生！

## 前田慶次



みんなであいべ！！

んまいもん★たんけんたい

KAWASHIMA NEWS

環境整備定着プログラム 他

# 特集 "春の慶次" を知るのでござる！

3月に入り、長かった冬景色ももうすぐ終わり、待望の春の足音が聞こえてきそうな季節になってきましたね！4月から、米沢藩ゆかりの戦国武将で知られる『前田慶次』のドラマがいよいよ始まります。知っているようで知らない、前田慶次の素顔やゆかりの場所をご紹介しますと思います！

朱漆塗紫糸素懸威五枚胴具足南蛮笠式  
(宮坂考古館蔵)



**前田慶次**は旧海東郡荒子（現在の名古屋市中川区荒子）という村で生まれ、出生年は不明。おおよそ天文10年（1541年）頃。父は滝川左近将監一益のいとこ儀太夫益氏で、慶次はその庶子<sup>(※1)</sup>である。母が前田犬千代利家の兄蔵人利久と結婚したので養子となり、前田の姓を名乗り慶次郎利益(利太)になった。幼名は宗兵衛。諱（いみな：前田慶次郎〇〇）はいくつもあり、利益・利太・利大・利卓・利治・利貞など記録によって様々で、時期によって使い分けていました。

**天正15年**に父を亡くし、突然利家の元を離れる。前田家を出た慶次は京都に身をおき、悠々自適の生活を送っていた。この時既に60才近かった。頭を丸め「穀蔵院飄戸斎」という名乗りは、傾奇者というより遊び心からかもしれない。この時期、直江兼続との出会いがあり交わりを深めていきました。

**慶長3年（1598年）8月**に秀吉が他界。徳川家康が政権を掌握。同年9月15日、西軍：石田三成と東軍：徳川家康が関ヶ原にて戦う。これが天下分け目の戦い関ヶ原

の合戦の始まり。激戦が続く中、兼続の元に関ヶ原での石田三成率いる西軍敗戦の知らせが届き「もうここで戦う意味がない」と撤退を余儀なくされた上杉軍は、最上・伊達勢を主軸とした徳川側の軍により猛烈な追撃を受ける。直江兼続に従い共に殿軍<sup>(※2)</sup>を引き受けたのが前田慶次であった。慶次は三間柄（5.4m）の大槍を持って、群がりくる最上勢の中に縦横無尽に分け入って戦っては退き、戦っては退くという見事な戦いぶり、味方の将兵を誰一人傷つかなかったと言われています。

**関が原の合戦敗戦後**、上杉家は会津百二十万石から米沢三十万石に減移封。慶次は、米沢の堂森に庵（無苦庵）を構え、悠々自適の生活を送り世俗にこだわらず、地元住民と深く交わり自然とともに穏やかな生活を送ったと伝わっている。そのころ親しかった住民たちに贈った慶次所縁の品々が、米沢市堂森の地で代々引き継がれ現存している。堂森には無苦庵に居した慶次が日々の暮らしに使ったと伝わる慶次清水と呼ばれる清水が湧き出ている。堂森に1200年余り続く堂森善光寺には、慶次の供養塔が建立されており、慶次が他界した6月にはあじさい忌が行なわれている。供養塔の碑文には、「この地堂森に居を賜り邸を『無苦庵』と呼び、この地を愛し民と親しみ、慶長17年6月4日70才の生涯を閉じた」と刻まれています。

※1 庶子…嫡子以外の実子

※2 殿…軍隊が退却するとき、最後尾にあって追ってくる 敵を防ぐ役

■写真提供 宮坂考古館







# WEBの力 ダイジェスト

Vol. 1

昨年4月よりWEBを専門とするWEBシステム課が発足しました。

まだ10ヶ月しか経っておりませんが、主にHP関係でたくさんの方からご依頼があり、続々と成果が上がっています。今回は当社のHPシステム『CMS-Yazzo!』を使い魅力的な情報発信をされている『染織工房わくわく館』様をご紹介します！

## ◆HPリニューアルを当社へご依頼頂いた理由を教えてください。

▶今まで節電うちわや印刷物でお世話になっているという流れで、HPの更新が簡単にできるシステム(CMS-Yazzo!)の資料をもらったのがきっかけです。以前からHPを使っていた情報発信をしていましたが、更新できる箇所が限定的だったので不満がありました。そんな時に川島印刷さんのシステムであれば色んな箇所を更新でき、またスマートフォンサイトも自動で作成してくれるという点に魅力を感じたからです。



## ◆HPリニューアル前と後では何か変化がございましたでしょうか。



▶以前のHPもアクセスはありましたがお客様からの反応がありませんでした。HPをリニューアルしてからHPを実際に見られてお問合せを下さる方が増えました。実際に「今HPを見ているんだけど」といった方や、海外にお住まいの方から日本へ住むご両親へプレゼントしたいといったお問合せをいただいています。

HPをリニューアル直後から成果をだされている

『染織工房わくわく館』様ですが、その秘訣などHPに詳しく掲載しています。

続きをぜひご覧ください！

<http://urx.nu/hYeE>



織物体験、紅花染体験が楽しめます！店内は、米沢織の小物やバッグなどオリジナル商品を多数展示！カフェも併設されておりますので、ゆっくりとお寛ぎ頂けます。

### 染織工房わくわく館

〒992-0055 米沢市御廟1-2-37

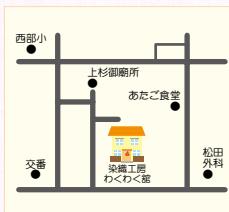
TEL 0238-24-0268

FAX 0238-49-8686

Email [info@wakuwakukan.co.jp](mailto:info@wakuwakukan.co.jp)

営業時間：9:30～16:30

定休日：水曜日



# STAFF VOICE

## 低いのが好き

営業部 佐藤 康德

意外にも多趣味に見られている(?)佐藤です。実際は熱しやすく冷めやすい性格なのですが、趣味をしいてあげるとすれば、ベースを弾くことです。出会いは中学生の頃。同級生がXのLIVE盤CD「破滅に向かって」に合わせてギターをピロピロする姿にゾクゾクし、まず始めたのがギター。しかし直後に、指が太くて思うように弾けずにあえなく挫折。結果ギターより弦の数が少なく、間隔も広いベースを「これならいける!」と始めたのです。



よくバンドを始めたきっかけは「モテたいから」と思う人も少なくないと思います。が、その考え良くない!と声を大にして主張したいです。少なくとも自分は違います(笑)当時はGOING STEADYやMONGOL800などのバンドが流行り、そのあつっ〜い歌詞や曲に共感し、「バンドやろうぜ〜!」と盛り上がっていたのを思い出します。

ライブハウスはもちろん、学園祭ステージ、時には雨の中、また誰もが一度は憧れる(?)女子大など、色々な場所で演奏したことも思い出ですが、何よりも一番の宝物は、それを通じて出会った人たちだと思います。バンドを続けて今では大きなフェスにも出演している人たちや、働きながら仕事後や休みの日に活動する人たち、ほとんどやらなくなった人たち。進んだ道は様々ですが、久しぶりに会って話すと、一瞬にして当時にタイムスリップします。これからもそうあり続けたいと思いますし、この関係がずっと続くといいなと思います。私自身、今では結婚式でたまにやるくらいですが、その熱意はまだまだ冷めていません(笑)ぜひどなたかいらっしやればご一報を!!

## ベンチウォーマー

営業部 梅津 貴幸

入社1年目の梅津です。

長井市出身の39歳です。宜しくお願いします!

今回は趣味について紹介したいと思います。

私は学生時代野球をしていたこともあり地元のクロマティというソフトボールチームに所属しています。チーム名は以前巨人に在籍していた外国人選手のクロマティに由来しています。写真はチームのユニホームです。ポジションはキャッチャーです。チームは20名強なのですが、20代から60代の様々な方が所属しています。最近チームの年齢層が若返っておりベンチウォーマーが多くなってきました。やはり年々体力の衰えを感じますが、今年はベンチウォーマーからレギュラーへ!健康と体力維持の為にこれからも続けていきたいと思っています。





みんなであいべ!!

※「あいべ」とは…  
米沢弁で「行こう」の意味

# んまいもん★たんけんたい

置賜地方は、美味しいものの宝庫! そんな置賜の地で営業しておられるお店を訪ねてきました。今回は、「あいづや」さんです。



伝統の味を守り続け  
地元へ愛される!

羽前路 **あいづや**

米沢市13号線沿いにある「あいづや」さん。

広くて明るい店内は、落ち着いた感じの空間です。数あるメニューの中から、オススメを紹介! まずは米沢ラーメン。昔ながらの懐かしい味で、自家製のちぢれ麺はさっぱりとしたスープと絡んで美味しかったです! 他には、チャンポンうどん、鴨せいろ、担々麺にセットにしてミニ丼(2種類)をいただけてきました。うどんやそばが好きなお子さま、老若男女問わず、幅広い世代が満足できるお店です。皆さんも、ぜひ足を運んでみてください。



鴨せいろ



担々麺



チャンポンうどん

## あいづやさんのおすすめメニュー!!

地元へ愛され続ける  
サッパリしたスープは  
最後の一滴までウマイ!



米沢ラーメン **600円** 税別

さらに

ミニかきあげ丼 **300円** 税別

ミニねぎとろ丼 **400円** 税別

をプラスして



ミニ丼とのセットもお得!

名 称  **あいづや**

所 在 地  
山形県米沢市大字花沢704

営 業 時 間  
AM11:00~PM20:00

定 休 日 毎週火曜日

電 話 番 号 0238-21-3450



## 👉 お店のモットー

昔ながらの米沢ラーメンと、四季折々の香りを生かしたそばで、真心込めたおもてなしを心がけています!

## 2015年3・4月の 主な置賜イベント情報

変更になる場合がございます。確認の上お出かけください。

- ~3/22@ 結城豊太郎記念館  
「南陽市の雛まつり」(南陽)
- ~4/3@ 東光の酒蔵「江戸時代の享保雛」(米沢)
- ~4/3@ 上杉伯爵邸「創作雛」(米沢)
- ~3/26@ 米沢市上杉博物館「雛人形展示」(米沢)
- ~3/15@ 米澤民藝館「享保雛展と貝合せ展」(米沢)

- 4/5@ 米鶴酒造「蔵開き」(高畠)
- 4/15@~5/6@ 赤湯温泉桜まつり (南陽)
- 4/18@~5/3@ 金の越・薬師さくらまつり (白鷹)
- 4/25@ 伊佐沢念佛踊り (長井)
- 4/29@~5/6@ ヤナ開きまつり (白鷹)
- 4/29@~5/3@ 米沢上杉まつり (米沢)
- 4月下旬 さくらまつり (長井)



## 環境整備定着プログラム

昨年9月から、仕事をやり易くする環境を整えて備えることを目的とした「環境整備定着プログラム」という取り組みを始めました。環境整備定着プログラムとは、毎朝の始業から15分間を利用し、一人ひとりの役割分担とテリトリーマップという計画表を活用した整理・整頓・清潔に重点を置いた環境を整備する取り組みを行っていることです。この取り組みは、職場で働く社員の心を通わせ、仕事のやり方や考え方に気づく習慣を身に付けるといふ基本方針のもと、やるべき事とやらなくていい仕事や作業を見極める力も養っていきます。やらなくてはならない事はまだまだ沢山あります。まだ環境整備定着プログラムが始まって数ヶ月ですが社員全員の協力により以前よりも充実した環境で仕事ができるように頑張っています。(川合)



## 第38回上杉雪灯籠まつり ～雪灯籠作成！～


雪灯籠！作成に、今年も参加させていただきました。例年にない大雪で雪の心配もなく無事にスタート！10日にトーフ作り、13日に削り作業と2日間にわたり行いました。初日のトーフ作りは順調に終了する事が出来ました（周りに雪が沢山あったからかな!?）。中2日置いてからの灯籠製作でしたので、充分固まるだろうと思っていましたが、2日間の天気がいまいち良くなく、仲間にも「トーフかたむいている!!」って言われ、自分の中では心配していました。2日目コンパネを外し、傾いていましたが修正をしながらの削り作業！サクサク削って意外にも早めの完成。やはり固まりが甘かったのかもしれませんが。トーフはかなり柔らかかったです(>\_<)。そんな中、無事に完成する事が出来て(^^)v毎年ながら協力していただいた仲間に感謝です。ありがとうございました。(井上)



# 健康 プチ豆知識

## 春不調に 負けたくないぞ！



「春眠 暁を覚えず…」という言葉があるように、春はどうしても「何となくだるい」・「疲れやすい」といった症状が出やすいようです。「体」が冬から春への変化についていけないのが原因のようです。これからあげる4つのポイントを実践し、さわやかな春を迎えましょう！

### ※ポイント1 冬から春への「時差ボケ」をリセット！

春になって日照時間が長くなると、冬時間を刻んでいた体内時計が狂い「時差ボケ」の様な状態になってしまいます。眠くても、朝は太陽の光を浴びて、冬の体内時計をリセットしましょう。

### ※ポイント2 カラダが固いと、春は来ない・・・

寒さでちぢこまり固くなっていた体が、気温の上昇とともにゆるみますが、この変化についていけないと、コリや痛み、だるさや疲れの原因になります。天気の良い日は、部屋から出てウォーキングやストレッチをしましょう。春の日差しや香りで、自律神経も正常化していきます。

### ※ポイント3 「苦い・渋い・色が濃い」野菜で、元気力アップ！

自律神経が乱れがちな春は、生体防御機能が低下してしまいます。そこで注目したいのが、「ファイトケミカル」です。色素や苦味、渋みの強い植物に多く含まれています。

苦味のある春野菜（山菜）、緑黄色野菜をしっかり摂って、春不調から防衛しましょう。

### ※ポイント4 おなかの中からもパワーアップ！

常に100兆個もの菌が常在する腸内の健康を維持することは、健康維持の基本中の基本です。腸内環境が正常でなければ、栄養を十分に吸収することができず、体力低下や老化につながります。余計なものはため込まず、常にスッキリ、きれいな腸内環境を維持しましょう。

参照：「久光健康情報」・健康便りON LINEより

## 編集 後記

今年は例年になく大雪で、雪かきも非常に大変でした（or現在進行形?）。でもか  
なりの筋力アップができたのではと思います。

雪を積み上げる運動には膝の屈伸が必要です、遠くへ飛ばす運動は腹筋や上腕  
の筋力を使います。これから春に向けて、冬に蓄えた筋力を思いっきり発散してい  
きましょう。（神田）

### 表紙紹介

特集記事にあわせて自由気ままに生きる傾奇者、前田慶次を描いてみました。（たかし）

編集：【社外報委員会】 神田 敏三、須藤 直人、菅野深由深  
菊地 美香、青木 裕、澤村 優子、鈴木貴美子、梅津 貴幸  
梅津 泰之、植野 浩二、齋藤 浩一、田中美智子、渡部 貴士

発行：株式会社 川島印刷 〒992-0021 山形県米沢市大字花沢221-2  
TEL 0238-21-5511・FAX 0238-21-5514

川島印刷  
ポータルサイト

川島印刷の魅力がひと目で  
わかる便利なサイトです

